

ダンス療育で広がる 子どもの成長



～発達支援に“動き”と“楽しさ”をプラス～

ダンスが脳に与える効果

脳の活性化

“実行機能”や“ワーキングメモリー”を司る
「前頭前野」の活性化

空間認知

自分がどこにいるのか、どんな動きをしているのかを
無意識に判断しながら踊るため「空間認知能力」が身につく

体性感覚

自分の体がどこでどうなっているのか、どのような速さで
どんな方向に動いているのかを体が覚えていくので
「体性感覚」が身につく



ダンス療育の意義



身体発達のサポート

- 体幹・バランス・リズム感など基礎的な運動能力を育む
- 運動が苦手な子も成功体験を積みやすい構成



社会性・コミュニケーションの向上

- まねっこ・ペアワーク・集団活動で「関わり」の経験が増える
- 表情や動きで気持ちを伝える練習にもつながる



自己表現の拡大

- 言葉以外の表現方法を獲得し、自信や自己肯定感を育む
- 「できた」を積み重ねることで意欲が向上



情緒の安定

- 音楽と運動の組み合わせは気持ちの切り替えに効果的
- ストレス発散やリラックスにもつながる





お問い合わせ

合同会社はじまり
放課後等デイサービス たんぽぽの家



ホームページも是非
ご覧ください!



Mail: tanpoponoie@polka.ocn.ne.jp

ホームページURL: <https://tanpoponoie.co.jp/>

こども園・放課後等デイサービス・介護施設
障害福祉施設等
出張いたします

